タウンニュース®

高津区版

2020年（令和2年）
3月6日㈮号
No.1136

■発　行：株式会社タウンニュース社　https://www.townnews.co.jp
■編集室：〒211-0042 川崎市中原区下新城三丁目14-7　TEL：044-741-4111（代）FAX：044-741-4002
■発行責任者：宇山 知成
■編　集　長：室野 義之

地域密着情報をいつでもどこでも
Web版タウンニュース
タウンニュース　検索

高津区内の自治会・町内会

加入促進へ「PRブース」

区役所に開設　28日から

各種相談窓口にも

高津区役所の1階に、3月28日㈯から「町内会・自治会相談コーナー」が開設する。

これは「高津区全町内会連合会加入促進プロジェクト」（プロジェクトリーダー・田中利男会長）による取り組み。4月2日㈭までに期間、特設ブースには同プロジェクトのメンバーが日替わりで常駐（土曜日は半日、日曜休）。一義的には高津区へ転入、また転出していく人の相談窓口としての機能を果たす。

また、町内会や自治会の役割を多くの人に知ってもらうと共に「ゴミの出し方」「避難場所」といった、日頃知っておくべき地元の生活情報についての各種相談にも無料で応じる。田中会長は「高津区で安心して安全で暮らしてもらえるよう、お手伝いできれば」と、ブース開設の意義を説明している。この相談コーナーについての詳細問合せは高津区地域活動支援係☎044・861・3144へ。

3月28日から設けられる「相談コーナー」

約6万7千世帯が加入

「自治会・町内会」とは、各地域に住んでいる人たちが、住みよい豊かなまちづくりを目指し、地域における様々な問題の解決に取り組むとともに、住民の連帯意識の向上に努めている自主的な任意の団体の事。高津区では2019年4月1日の時点で約6万7千世帯が加入しており、地元でのコミュニケーションづくりなどにおいて大切な役割を担っている。

脊柱管狭窄症　歩けなくなる前に

「歩くのがしんどい」「ずっと立っていられない」「寝たきりになりたくない」「徐々に悪くなっている」など高齢者に多い『脊柱管狭窄症』。腰痛や下半身の痺れ等で動くことを放置すると筋力が衰え寝たきりに陥る懸念も…。むさし新城整体院では「手術しかないと言われた」「親身に話を聞いてもらえない」と悩む人が、埼玉、静岡、千葉からも訪れる。三船院長は「改善できない専門家では意味がありません。お悩み受止め納得の施術をしてみせます。勇気をもってお電話下さい」と話す。

脊柱管狭窄症 絶対にやってはいけないこと
□痛み止めを飲み、コルセットをつけて我慢している
□病院でもらったシップを、かれこれ2週間以上貼っている
□けん引・電気治療を繰り返したが、少しも良くならない
□ねこ背で、座イスに座り、普段から姿勢が悪い
□痛いのに治療をせずに仕事・家事をマッサージでしのぎ続けている
□何回かギックリ腰を繰り返しているが、痛みがひいた時点で施術をやめている

患者さんから喜びの声 ※個人の感想であり効果には個人差があります
5年前に狭窄症と言われ、数メートル歩くのも精一杯だったのが、今では軽いウォーキングができるほどになりました。
以前は、長く歩くと腰から足にかけてビリビリした痛みがありました。手術する前に電話して良かったです。

10周年記念キャンペーン 3月21日まで
先着5名様限定　通常、初回6,000円のところ↓
狭窄症整体コース 1,980円
「タウンニュースを見た」とお伝え下さい。

むさし新城整体院
☎044・799・2666 予約制
月～金 9:00～19:00
土 9:00～12:00
休日・祝 中原区新城2-5-13
△数々の表彰を受けている実績豊富な三船院長

市自治功労賞に柏木さん

千年町会など会長歴任

地域福祉の増進や住民自治の振興に貢献した町内会・自治会長等を表彰する「川崎市自治功労賞」受賞者の贈呈式が先月中原区で行われ、千年町会顧問の柏木靖男さん＝人物風土記で紹介＝が受賞した。

柏木さんは、千年町会の会長を2009年から10年間務め、昨年、市町内会・自治会長永年勤続功労者表彰を受賞している。また、11年から橘地区連合自治会長、高津区全町内会連合会副会長に就任。地域の課題解決、振興発展に貢献してきた。

昨年、千年町会、橘地区自治連の会長職を退き、現在は顧問に就任している。

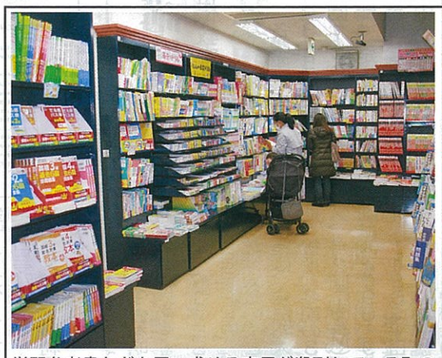
記章を手にする柏木さん

街かどで

「休校」有意義な時間に

市内各所に動き　意外なニーズも

文科省から「小中高の一斉臨時休校要請」を受け、川崎市内の学校でも授業中の児童や生徒の元気な声が聞こえなくなり今日で3日。基本的に自宅で過ごす事を余儀なくされた子ども達の時間を「より安全で有意義なものにしてもらおう」という動きが、地元でも少しずつみられつつある。


学習参考書などを買い求める市民が殺到している町の本屋さんの売り場（文教堂・溝ノ口本店にて）

安全確保に地域一体

共稼ぎ世帯における「1人で留守番」や、暇を持て余した子どもによる「不要不急の外出」などが懸念される中、川崎市内の一部自治会や町内会では見回りパトロール等を強化。地元のカラオケ店やゲームセンターなどの遊戯施設でも平日昼間は子どもの入場を規制するなどして安全・安心の確保に努めている。

また各家庭でも「食事づくり」や「入浴」などの時間を、極力共にする事で、親子の絆を深めるために役立てようとする動きもみられるという。

「読書習慣の好機に」

そんな中、子どもをもつ保護者が多く足を運んでいる場所が〝町の本屋さん〟。市内に4店舗を展開する「株式会社 文教堂」（本部・高津区溝口／☎044・812・3663）には休校が決まった先月末から「学習参考書」などを買い求める保護者が殺到。さらに「この機会に、子どもに〝読書の習慣〟を身に付けてもらいたい」と願う親御さんから「適した本を教えて」といった問合せも急増中だという

町の本屋さん、躍起

元々この時期は学年末という事もあり、1年間の学習を振り返るための教育関連書籍を取り揃えている同店でも、いきなり降って湧いた感のある需要増に困惑している様子。それでも溝ノ口本店で店長代理を務める北純二さんは「親御さんの大変さを考えると複雑な気持ちもありますが、読書に高い関心をお寄せ頂く事はとても嬉しいですね」と話し、ニーズに応える売り場づくりを実践。欲しい本を見つけやすいレイアウトを施すと共に、保護者からの様々な問合せにスムーズに対応できる体制づくりにも気を配り、子ども達に有意義な時間を過ごしてもらおうと努めている。

「振り返りドリルなどが人気ですね」と北さん

溝ノ口カレー」おかわり自由に

OPEN早々大好評　1100円（コーヒー付）スタッフが配膳

食べやすさと美味しさを両立した「溝ノ口カレー」

地元のカルチャー創造拠点として様々な話題を提供している「溝ノ口劇場」（重岡俊行オーナー）の系列店として、先日正式オープンした「溝ノ口カレー」。

時間帯によっては行列ができるほどの人気ぶり

当面は11:30オープンのランチのみ（なくなり次第終了）

元々ビュッフェスタイルでの営業を予定していた同店だが、最近の社会情勢を踏まえ「おかわり自由」でカレーを味わえるスタイルに。店長兼シェフの平澤舞子さんが日々改良を重ね生み出す、甘さと辛さのバランスが絶妙な逸品を1100円（コーヒー付）で提供している。平澤さんは「衛生面にも気を配りスタッフが一皿ずつ配膳致しますので、おかわりも遠慮なく申し付け下さい」と話している。

溝ノ口カレー
MIZONOKUCHI CURRY
川崎市高津区久本3丁目1-5ミュージション溝の口B1F
JR南武線「武蔵溝ノ口駅」から徒歩3分
田園都市線＆大井町線「溝の口駅」から徒歩4分
月曜定休
スタッフよりメッセージ
5日間のオープンイベントで約900名のお客様にお越し頂き、本当にありがとうございます。今後とも美味しいカレーを提供とより一生懸命努力していきたいと思います！

溝ノ口劇場
高津区の皆さまに優雅なひと時を—
誰もが知ってるクラシック音楽をワンコインでお届け！
モーニング & アフタヌーン コンサート

サクソフォン　山川 寛子

サクソフォン 野原シーサー朝学

ピアノ 田村 瑠配
Program
・ラプソディ・イン・ブルー / G.ガーシュイン
ジャズテイストのお洒落で華やかな名曲
・ピアノとオーボエとバソンのための三重奏曲 / F.プーランク
「のだめカンタービレ」で使用され一躍有名に。聴けばわかる"あの曲"です
・リベルタンゴ / A.ピアソラ
サントリーローヤルのCMに使用され、日本での知名度が上がりました。ピアソラと言えばこの曲！ etc…
感染症予防対策についてのご案内
■手指消毒のお願い
インフルエンザ、コロナ感染症予防対策として、来場時にアルコールによる手指の消毒をお願いしております。お手数をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。
■マスク着用のお知らせ
お客様に安心して演奏等を楽しんで頂けるよう、スタッフのマスク着用を実施しております。ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。
2020年3月10日（火）
会場・主催　溝ノ口劇場　全席自由席　各回500円（税込）
https://www.mizogeki.com　（1ドリンク（600円税込）別オーダー）
チケット取り扱い　0120-240-540
・カンフェティ　携帯電話から 03-6228-1630 / 受付時間 平日10:00-18:00
・溝ノ口劇場　メール　classics@mizogeki.com
①お名前 ②モーニングorアフタヌーン ③枚数 ④お電話番号 左記をご連絡ください。
当日精算となります。止むを得なくキャンセルなさる場合は必ず事前にご連絡ください。
協力 ミュージション /（株）タカギクラヴィア
モーニング 11:00～12:15（10:30開場）
アフタヌーン 14:00～15:15（13:30開場）

溝ノ口劇場
神奈川県川崎市高津区久本3丁目1-5 ミュージション溝ノ口B1F
TEL / 044-850-0038

地元企業による連載コラム

アップコン通信

vol.9　東京都市大校友会で講演を行いました

このコーナーは「働きやすさ日本一」の企業として本紙上にて紹介したアップコン株式会社（松藤展和代表取締役）協賛の下、同社の社風などを掲載しています。

「建物構造物の床を元のレベルに戻す独自技術」で名を馳せ、道路や空港、港湾といった社会インフラの整備事業でも目覚ましい実績をあげているアップコン株式会社。同社の特長を語る上で、もう一つ欠かせないのが「職場環境」。本紙「街角で」欄にて過去2回〝働きやすさ日本一〟と評されるその取り組みを紹介してきましたが、去る2月8日にも東京都市大学・校友会川崎支部の招聘を受け、松藤代表が講演を行いました。

現役学生にも好評

厚労省主催の「働きやすく生産性の高い企業・職場表彰」において最優秀賞を受賞している同社。この日の講演でも企業理念である「健康第一」「家庭第一」「安全第一」の中から、社員の健康増進に向けたユニークな取り組みを紹介。階段利用や徒歩通勤、強要せずに社員の禁煙を応援する「健活ポイント」の導入や、残業を減らすための評価基準、風通しの良いオフィスづくりのための心配りといった、分かりやすい事例を交えた講義は、参加者の関心を誘っていた様子。さらに同大学の現役学生も参加していた事から、松藤代表は〝新入社員としての心得〟も披露。「自主的ではなく主体的になることが重要。決められた事の行動ではなく、自分で考えて働きやすくすること」などとレクチャーすると、学生達は「就活に役立つ話が聞けた」と感心しきり。有意義な時間の提供にも一役買っていました。